



長野県難聴児支援センター ニュースレター

平成30年
第2号

長野県保健・疾病対策課

信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科



今年は、全国各地で連日、真夏日となり「記録的猛暑」「災害レベルの暑さ」などと、ニュースで報じられる毎日でしたね。「暑いね」「すごく暑いね」というよりも、「溶けちゃいそうな暑さだね」「体から湯気が出そう」と表現すると、実際には溶けることも湯気が出ることもないのに、どんな暑さを感じているか、イメージができます。こんな会話をしながら、イメージを共有できるのも、ことばの持つ力ですね。今、体験しているからこそ感じられるイメージを、「すごく～」だけではない表現で共有していきたいですね。

「前期 ファミリーセミナー」4回開催

5月12日の第1回ファミリーセミナーに続き、6月2日（土）に第2回、7月28日（土）に第3回、8月11日に第4回ファミリーセミナーを開催しました。

2回目は、信州大学病院で木曜日の小児難聴外来を担当されている宮川麻衣子先生に講師をお願いしました。「きこえの検査の見方」「補聴器と人工内耳の選択」など、早期に補聴を開始する意味について、わかりやすくお話してくださいました。補聴器装用を始めたばかりのお子さん、これから補聴器装用が始まる予定のお子さん。それぞれの保護者の立場で知りたいことを個々に合わせてお答えいただきました。



7月28日（土）には、第3回ファミリーセミナーを開催しました。講師は、難聴児の療育に携わって40年以上の北野庸子先生です。実際に教材を見せていただきながら、ことばの土台をつくる大切さを学びました。北野先生が、参加していたお子さんへ実際に言葉がけする様子を見せていただき、大切なポイントについて、具体的に学ぶことができました。

4回目のファミリーセミナーは、8月11日（土）海の日に行ないました。難聴のあるお子さんを育てていらっしゃる立花さんから、「聞こえないと告げられた時、周りの人が自分を気遣ってくれているのが分かり、泣けなかった。ここは、気持ちを吐き出せる場所です。」とのお話をお聞きし、参加された方も「私も同じです…」と涙していらっしゃいました。ファミリーセミナーは、当事者同士が共感できる場所にもなっています。



【後期ファミリーセミナーのお知らせ】

第1回 9月22日（土）14：00～15：30

「耳のしくみ 難聴の診断と治療」

講師：信州大学病院 耳鼻咽喉科教授

宇佐美 真一 先生

難聴乳幼児の療育支援の充実へ向けて

【2018年8月20日（月）信濃毎日新聞より】

難聴児支援へ「集い」初開催

信大医師や教員らNPO 長野で

信州大（本部・松本市）の医師や教員らでつくるNPO法人信州きこえとことばのセンターやまびこは19日、初の「集い」を長野市で開いた。難聴の若者や保護者、医師らによるパネル討論などを通じ、160人余が難聴児支援について考えた。

パネル討論で、人工内耳を使う高校3年の星野愛さんは、難聴の子どもが困っている様子も話した。

人工内耳を使う中学1年の息子がいる立花祐子さんは、周囲には見えづらい学校を小まめに訪れ



いても、周囲には見えづらい学校を小まめに訪れ

パネルディスカッションで意見交換する難聴の当事者や家族、医師ら19日、長野市

て状況を説明しているとした。

やまびこは難聴児の療育の専門家や言語聴覚士、特別支援学校の教員らで7月に発足。保護者の相談に応じるほか、インターネットを使った家庭への遠隔指導などを計画している。

新生児聴覚スクリーニングの普及で、難聴が早期に発見されるようになり、難聴児支援センターでも、聞こえにくさがあるかもしれないという段階から保護者のサポートに入らせていただいています。

「ネットで調べたらいろいろな情報があって、どれが正しいのかわからない」といった不安や「聞こえてないかも…と思うと、赤ちゃんに声を出して話ができない」といった悩み、また「これからどんな検査をするの?」「この先、どのように進んでいくの?」といった疑問など、様々なご相談をいただきます。補聴器や人工内耳の装用が始まると、「すぐ外れてしまってなかなか長い時間つけられない」「どうやって関わっていけばよいの」という悩みも生じます。

7月に信州大学の医師や教員らが中心となり「NPO 法人 信州きこえとことばのセンターやまびこ」が設立されました。個別指導、子どものことばの発達のカギとなる保護者への親セミナー、子ども同士・保護者同士の交流会、難聴児の療育に関わる専門職者への研修、インターネットを使った遠隔指導、教材開発などが計画されています。

難聴児支援センターは、NPO 法人やまびこも連携しながら、これからも関係する方々のつなぎ役として、難聴のある子どもたちが、生き生きと生活していくお手伝いをさせていただきます。どんなことでも、お気軽にご連絡ください。

長野県難聴児支援センター

TEL:0263-34-6588

FAX:0263-34-6589

Mail:mimi@shinshu-u.ac.jp

住所：松本市旭 2-11-30 松本旭町庁舎 2 階

療育支援員：山岡 美穂

※ご相談、お問い合わせ等
お気軽にご連絡ください

